

敷津七不思議 散策マップ

伊勢の駅
道勢本街道・御杖

⑤弘法井戸
むかし、農婦が濁った水を桶に入れた砂で濾して飲料水を
採っていた。そこに通りかかった弘法大師が錫杖で地面
を掘り、そこから良水がわいたといわれている。
*井戸の場所は、立丸の左の民家の車庫の前

⑥金壺石
この石の上で、毎年正月元日の朝、
金鰯が鳴くといわれている。

⑦姫石明神
女性の臀部のようにも見える岩が御神体で、倭姫が
婦人病の回復を祈られたところから「姫石(ひめし)」と
呼ばれるようになったといわれている。
婦人病や安産にご利益があるほか、奥の大岩の元
から生えている雑木に左の小指と親指で白紙片を
結びつけると、良縁に恵まれるといわれている。



(B)常夜燈



⑥



丸山公園



(C)役行者像



①

①子むけ石
多くの小石を生んだという、牛が
うすくまったような形の石
この石を撫でると子宝に恵まれると
いわれている。

②月見石(観月岩)
倭姫が伊勢人の皇大神宮遷御の際、
この岩の上から仲秋の名月を鑑賞さ
れたといわれている。

④倭姫の手洗い井戸跡
倭姫が手を洗ったといわれる井戸のあった場所
*御杖村史では「手洗い井戸」ではなく、枯れ
ない「霊泉」が七不思議の一つとされている。

③夫婦岩
大小二つの岩で、他所へ運ぶために必ず戻り、
二つを離すと泣くといわれている。



(A)首切地蔵

(A)



東屋

寿司店

道標

消防屯所



P